2026 年 11 月 18 日

単独作業時における指数の準備時間・付帯作業の取扱いについて

1．はじめに

2026 年 6 月 24 日に国土交通省から公表された「事故車修理の標準作業時間 調査結果」において、「エキゾーストテールパイプ Assy 取替」の指数と CAB 工数が比較されました。

指数は、主に交通事故で損傷した自動車の修理を想定しています。交通事故においては隣接する複数の部品が損傷するケースが大半であることから、共通する準備時間や付帯作業は重複を避けるため、同時に損傷することを想定した他の主要部品の指数に含めている場合があります。

エキゾーストテールパイプ Assy 取替の指数では、リヤバンパや溶接パネルの取替との同時作業を想定しています。そのため、当該指数を単独で使用する場合は、必要な準備時間（車両の搬入、工具準備・作業指示書確認等）や付帯作業（ジャッキアップ（リフトアップ））を別途計上する必要があります。

こうした作業の前提条件や準備時間等の取扱いについては、利用者の皆さまへのご案内が十分ではありませんでした。そのため、今回の事例のように準備時間のご案内に同様の課題がないか他の指数についても点検を行い、単独使用時に同様の留意が必要な項目を整理しましたので、その内容をお知らせするとともに、引き続き準備時間や付帯作業の取扱いをより分かりやすく、適切に計上できるよう、指数の見直しを今後も進めてまいります。

2．点検結果と指数の単独使用時の留意点

エキゾーストテールパイプ Assy 脱着・取替（M240）および以下 5 項目の指数は、他の部品との同時作業を想定しています。単独で使用する場合は、準備時間や付帯作業の計上にご留意ください。M240 の取扱いは「1. はじめに」に記載したとおりです。以下に 5 項目の取扱いをお知らせします。

(1) アンダカバー脱着（M143）

前後バンパや溶接パネル取替との同時作業を想定しています。単独作業では、車両の搬入、工具準備・作業指示書確認等の準備時間と、ジャッキアップ（リフトアップ）を別途計上・算定（※）する必要があります。

(2) フューエルタンク脱着または取替（M260）

リヤバンパや溶接パネル取替との同時作業を想定しています。単独作業では、車両の搬入、工具準備・作業指示書確認等の準備時間と、ジャッキアップ（リフトアップ）を別途計上・算定（※）する必要があります。

(3) 各種クーラ機構脱着または取替（M150）
フロントバンパを取り外した状態で、ラジエータやコンデンサ等との同時作業を想定しています。単独作業では、工具準備・作業指示書確認等の準備時間を別途計上・算定（※）する必要があります。また、必要に応じて冷却水の補充・取替も別途算定してください。

(4) カウルトップベンチレータルーバ脱着または取替（B085）
フロントガラスや溶接パネルの取替との同時作業を想定しています。単独作業では、車両の搬入、工具準備・作業指示書確認等の準備時間を別途計上・算定（※）する必要があります。

(5) フロントシート／リヤシート脱着（B440／B450）
側面の溶接パネル取替との同時作業を想定しています。単独作業では、車両の搬入、工具準備・作業指示書確認等の準備時間を別途計上・算定（※）する必要があります。

（※）別途計上・算定にあたっては、実際に要した作業時間を計上いただくことになりますが、先般の「事故車修理の標準作業時間 調査結果に対する弊社見解」の中で記載したヤリスにおける「リフトアップ；4分」「車両の搬入・工具準備・作業指示書確認等；7分」も参考にしていただければと考えます。

なお、これらの留意点については、弊社ホームページの「指数 Q&A コーナー」に掲載するとともに、2027 年 1 月に改定予定のコグニビジョン株式会社発行「指数テーブルマニュアル」の「作業項目と作業範囲の考え方」においても、想定する作業条件や取扱いを明記する予定です。

3．準備時間の細分化と見直し

今回の点検を通じて、単独作業時における指数の準備時間や付帯作業の取扱いについて、利用者の皆さまに十分にお伝えできていない事例があることに加え、指数の使用方法によっては準備時間の計上に過不足が生じる場合があることも確認されました。
準備時間や付帯作業は、他の作業項目に含めて計上しているケースもあり、その考え方や取扱いが分かりにくい一因となっていたと考えています。
このため、今回ご案内する M240 と関連する 5 項目への対応に加え、今後は、指数ユーザーの皆さまから寄せられたご照会等も踏まえ、準備時間や付帯作業について整理・細分化を進めるとともに、指数への計上方法の見直しを検討し、利用者の皆さまにとってより分かりやすく、適切に活用いただける指数体系の実現に向けて取り組んでまいります。